



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年1月30日

上場会社名 ディープイエックス株式会社 上場取引所 東
コード番号 3079 URL <https://www.dvx.jp>
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柴崎 浩
問合せ先責任者(役職名) 取締役執行役員 (氏名) 諏訪 聰志 (TEL) 03-6899-3975
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
2026年3月期第3四半期	百万円 41,841	% —	百万円 174	% —	百万円 180	% —	百万円 103	% —
2025年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 105百万円(-%) 2025年3月期第3四半期 一百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2026年3月期第3四半期	円 錢 9.87	円 錢 —
2025年3月期第3四半期	—	—

(注) 2026年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2025年3月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率並びに2026年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期第3四半期	百万円 25,288	百万円 8,733	% 34.5
2025年3月期	—	—	—

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 8,733百万円 2025年3月期 一百万円

(注) 2026年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2025年3月期の数値については記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 錢 —	円 錢 0.00	円 錢 —	円 錢 50.00	円 錢 50.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期(予想)				50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益		
通期	百万円 51,956	% —	百万円 581	% —	百万円 395	% —	円 錢 37.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2026年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 1社 (社名) 総合医療サービス株式会社 、除外 一 社 (社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期3Q	10,780,000株	2025年3月期	10,780,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	279,044株	2025年3月期	307,944株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期3Q	10,485,612株	2025年3月期3Q	10,459,056株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当社は、第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期連結累計期間及び前連結会計年度末との比較分析を行っておりません。

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、米国の通商政策による影響が自動車産業を中心にみられるものの、緩やかに回復しました。先行きについては、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が緩やかな回復を支えることが期待されます。しかしながら、物価上昇の継続や金融資本市場の変動等が経済に悪影響を及ぼす恐れがあります。

医療業界におきましては、2025年10月6日に日本病院会、全日本病院協会、日本医療法人協会及び日本精神科病院協会の4団体から合同で公表された「2025年度病院経営定期調査－中間報告（集計結果）－」によりますと、全有効回答病院（1,147病院）の2023年度、2024年度の医業損益比較をみてみると、医業収益では2.8%増加、医業費用が3.4%増加となりました。その結果、2024年度の医業利益率が7.2%減少、経常利益率が3.1%減少となり、医業損益の年度比較では増収減益となりました。医業費用3.4%増加の内訳では、給与費3.1%増加、材料費3.5%増加（特に診療材料費5.6%増加）の金額の伸びが大きく、費用増の72.5%を占めていました。医業利益の赤字病院割合は2023年度の69.9%から2024年度は73.8%に3.9ポイントの増加、経常利益の赤字病院割合は2023年度の51.1%から2024年63.6%へと12.5ポイント増加し、全体的に赤字の病院が増加しました。

2025年度の病院を取り巻く経営環境も、社会保障費の圧縮や医療従事者の働き方改革などの課題に加え、物価が高騰し、加えて最低賃金改定の影響で人件費高騰も、医療業界に大きな影響を与えています。さらに、病床機能報告から法定耐用年数を超えた築40年以上の病棟をもつ病院が全国に1,600以上あることも明らかとなり、建築コスト・建て替え用地の確保など、病院継続に関わる問題が、地域医療提供体制にも大きくのしかかっています。

このような情勢のもと、当社では、持続可能な医療環境の整備の一翼を担うべく、医療機関のニーズを捉えた最適な商品やサービスの提案に努め、医療の安全、安心のために安定して商品を供給し続けることを使命とし企業活動を行ってまいりました。

販売状況は好調であったものの、人件費の増加や戦略的な経費支出を積極的に行ったことから、当第3四半期累計期間の売上高は41,841,327千円、営業利益は174,674千円、経常利益は180,632千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は103,497千円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 不整脈事業

主に、PFアブレーション用カテーテル及び心腔内超音波プローブの販売が好調だったことから、当第3四半期累計期間の売上高は34,176,596千円、セグメント利益は3,040,593千円となりました。

② 虚血事業

主に、経皮的冠動脈形成術用穿刺部止血材料及びバルーンカテーテルの販売が好調だったことから、当第3四半期累計期間の売上高は2,955,722千円、セグメント利益は327,531千円となりました。

③ その他

主に、TAVIなどのストラクチャー関連の販売が好調だったこと及び子会社の業績を取り込んだ結果、当第3四半期累計期間の売上高は4,709,007千円、セグメント利益は578,680千円となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期会計期間末における資産合計は、25,288,176千円となりました。主な内訳は現金及び預金が4,987,254千円、受取手形、売掛金及び契約資産が12,084,382千円、電子記録債権が2,075,088千円、商品が3,019,580千円、有形固定資産が1,230,278千円であります。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債合計は、16,554,218千円となりました。主な内訳は買掛金が15,002,619千円であります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は、8,733,958千円となりました。主な内訳は利益剰余金が8,355,583千円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、2025年10月30日公表の「2026年3月期第2四半期（累計）業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、2026年3月期中間連結業績予想の修正を行いましたが、通期の連結業績予想につきましては、今後の業績動向を現在精査中のため、2025年5月15日公表の予想値を据え置きとしております。修正が必要と判断した場合は速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間
(2025年12月31日)

資産の部	
流动資産	
現金及び預金	4,987,254
受取手形、売掛金及び契約資産	12,084,382
電子記録債権	2,075,088
商品	3,019,580
その他	380,132
貸倒引当金	△818
流动資産合計	22,545,619
固定資産	
有形固定資産	1,230,278
無形固定資産	
のれん	265,101
その他	93,677
無形固定資産合計	358,779
投資その他の資産	
投資有価証券	371,841
破産更生債権等	4,948
差入保証金	285,827
繰延税金資産	481,824
その他	13,555
貸倒引当金	△4,498
投資その他の資産合計	1,153,499
固定資産合計	2,742,557
資産合計	25,288,176

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間
(2025年12月31日)

負債の部	
流動負債	
買掛金	15,002,619
電子記録債務	104,707
1年内返済予定の長期借入金	12,660
未払法人税等	5,370
賞与引当金	170,694
その他	625,715
流動負債合計	15,921,767
固定負債	
長期借入金	9,240
退職給付に係る負債	523,346
その他	99,864
固定負債合計	632,451
負債合計	16,554,218
純資産の部	
株主資本	
資本金	344,457
資本剰余金	314,730
利益剰余金	8,355,583
自己株式	△293,930
株主資本合計	8,720,841
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	14,150
退職給付に係る調整累計額	△1,033
その他の包括利益累計額合計	13,116
純資産合計	8,733,958
負債純資産合計	25,288,176

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間
(自 2025年4月1日
至 2025年12月31日)

売上高	41,841,327
売上原価	37,894,521
売上総利益	3,946,805
販売費及び一般管理費	
貸倒引当金繰入額	4,599
給料及び手当	1,274,002
賞与引当金繰入額	169,554
退職給付費用	66,895
その他	2,257,078
販売費及び一般管理費合計	3,772,131
営業利益	174,674
営業外収益	
受取利息	2,257
受取配当金	4,352
その他	2,941
営業外収益合計	9,550
営業外費用	
支払利息	786
投資事業組合運用損	1,018
為替差損	1,787
営業外費用合計	3,592
経常利益	180,632
特別利益	
固定資産売却益	1,566
特別利益合計	1,566
特別損失	
固定資産売却損	0
固定資産除却損	1,073
特別損失合計	1,073
税金等調整前四半期純利益	181,125
法人税、住民税及び事業税	84,276
法人税等調整額	△6,649
法人税等合計	77,627
四半期純利益	103,497
親会社株主に帰属する四半期純利益	103,497

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間
(自 2025年4月1日
至 2025年12月31日)

四半期純利益	103,497
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	482
退職給付に係る調整額	1,135
その他の包括利益合計	1,617
四半期包括利益	105,115
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	105,115
非支配株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計 (注)2
	不整脈事業	虚血事業	計		
売上高					
ペースメーカー	3,015,680	—	3,015,680	—	3,015,680
植込型除細動器	1,822,817	—	1,822,817	—	1,822,817
両心室ペーシング機能付き植込型除細動器	1,339,918	—	1,339,918	—	1,339,918
電気生理検査用カテーテル	8,678,820	—	8,678,820	—	8,678,820
心腔内超音波プローブ	3,796,673	—	3,796,673	—	3,796,673
熱アブレーション用カテーテル(機能付き)	3,606,712	—	3,606,712	—	3,606,712
熱アブレーション用カテーテル	61,570	—	61,570	—	61,570
冷凍アブレーション用カテーテル	252,177	—	252,177	—	252,177
PFアブレーション用カテーテル	5,455,092	—	5,455,092	—	5,455,092
エキシマレーザー	—	83,132	83,132	—	83,132
その他	5,651,565	2,857,647	8,509,212	4,709,007	13,218,220
顧客との契約から生じる収益	33,681,030	2,940,779	36,621,810	4,709,007	41,330,817
その他の収益	495,566	14,943	510,509	—	510,509
外部顧客への売上高	34,176,596	2,955,722	37,132,319	4,709,007	41,841,327
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	34,176,596	2,955,722	37,132,319	4,709,007	41,841,327
セグメント利益	3,040,593	327,531	3,368,124	578,680	3,946,805

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、脳外科事業及び消化器事業、子会社の臨床検査事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の合計額は四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

第1四半期連結会計期間に総合医療サービス株式会社の全株式の取得を行い子会社化したことから、「その他」において、新たにのれんが296,913千円発生しました。

なお、当該のれんの金額は、当第3四半期連結会計期間末において、取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

当第3四半期連結累計期間
(自 2025年4月1日
至 2025年12月31日)

減価償却費	515,248千円
のれんの償却額	31,812 ツ